

会 議 録	
会議名	令和 8 年度 大垣市保健推進協議会
場 所	保健センター 4 階講堂
日 時	令和 8 年 8 月 5 日（水） 13：30～14：30
出席者	委員 14 名 沼口諭、馬淵直樹、日比野靖、小野悟、竹中哲夫、堀和英、山田明子、浅野公正、天岡みち、横尾宣幸、大野宏美、小川裕子、河村幸子、高木きぬ子（敬称略） 事務局 大澤健康福祉部長 保健センター：川崎所長、御田村主幹、伊藤主幹、安田主幹、内匠屋主幹、川村主幹、高津主幹、安倉、皆川、岡安、水野、和田
欠席者	委員 1 名 宮脇万記臣（敬称略）
議 題	・おおがき生き活きヘルスプラン（令和 7 年度実績報告） ・第 4 次食育推進計画（令和 7 年度実施報告） ・第 2 次おおがき生き活きヘルスプラン（令和 8 年度実施計画）
公開又は一部非公開の別	公開
傍 聴 人	0 人
所長	定刻となりましたので、ただいまから「令和 8 年度大垣市保健推進協議会」を開催させていただきます。 本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。 私は本協議会の事務局を務めさせていただきます、大垣市保健センター所長の川崎でございます。よろしくお願いいたします。 はじめに、大澤健康福祉部長よりご挨拶を申し上げます。
部長	（部長あいさつ）
所長	それでは着座にて進行させていただきます。 このたび、団体の役員改選により、新しく保健推進協議会委員にご就任された方がいらっしゃいますが、委員の皆様につきましては、席次表と委員名簿をもって、ご紹介に代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。 なお、本日は、宮脇 万記臣様が所用のためご欠席ですが、過半数以上のご出席をいただいておりますので、本協議会が成立しておりますことをご報告いたします。 それでは、資料の確認をさせていただきます。 お手元に委員名簿、席次表、食育の日のチラシ、ヘルシーおおがきフェアのチラシ、そし

	て先日送付させていただきました資料一式お持ちでない方は、お知らせください。 なお、会議録作成のため、モバイルレコーダーを置かせていただきますのでご了承ください。ご発言の際は必ずマイクを使用いただきますようお願い申し上げます。 それでは、附属機関設置条例第 6 条に基づき、会長が議長を務めることになっておりますので、これよりの進行につきましては、沼口会長様にお願いいたします。
会長	それではこれより議事に入ります。傍聴人もいらっしゃらないということでこのまま進めさせていただきます。 議題 1「おおがき生き活きヘルスプランについて」、事務局より説明をお願いいたします。
事務局	説明（省略）
会長	ただいま、事務局より説明がありました、おおがき生き活きヘルスプランにつきまして、ご質問、ご意見等はございませんか。
委員	達成率が 100%と高いものが多いかと思いますが、マンパワーが必要です。中々難しいと思いますが、回数的なものが 100%ジャストというような内容が多いと思いますので、必要な要員につきましては、ニーズや実績、反応などを踏まえてもう少し内容を検証していけばいいのではないかなと思っておりますので、またご検討いただければと思います。あと一点は通知についてですが、プッシュ型でないとなかなか市民には伝わらないので、これからもプッシュ型は引き続き継続された方がいいと思っております。以上です。
会長	はい、ありがとうございます。子育て支援アプリについては、逆にこのようなプッシュ型になったので、ポータブルアクセス数が減ったという認識でよかったですね。 これは必然的に下がるべきして下がったのでいけないということではないと思います。 今のお話にありましたように、A 評価で非常にいいのですが、目標の設定値をもう少し上げて、より内容が充実するように計上してもらいたいかなと思います。 その他にはいかがですか。
副会長	恥ずかしい数字ですが、なかなか（歯科健診に）来てもらえませんね。しかし、「健診を受けましょう」というような先月の先生の講演のせいかどうか分かりませんが、うちの医院に限って言えば、この間始まったさわやか口腔健診の受診率はアップしたと思っておりますが、なかなか厳しいですね。 ちょうど先日 8020 の受診が終わりました。いつもこの暑い中でやるものですから、例えばですが、さわやか口腔健診で 80 歳以上の方がクリアしたら、わざわざこの暑い中、8020 だけの健診に来なくても OK ですよ、というように変えると、さわやか口腔健診の受診率も多少はアップして、この暑い中、高齢者の方が来なくても済むのかなと思いました。

会長	貴重なご意見ありがとうございます。 今年は酷暑と言われるくらい暑いので、確かにそういうイベントも時期を考えないといけないかもしれませんね、難しいかもしれませんが。ただ先ほど馬淵副会長がお話されましたように、7月20日に特定健診の普及講座という形でご案内させてもらったら、新たに受診された方がいらっしゃったので、市民に対してそのような普及啓発をされると、一時的かもしれませんが受診しようというモチベーションに繋がることもあるように思いますので、新たなアピール方法を考えてくれるといいと思います。広報だけだとスルーされ 十分に伝わらないことがあるので、意識の改革につながるような仕掛けをしてもらって、今何かやっているんだな、ということが市民に伝わると、意識が変わるのではないかなという気がします。次回もぜひともよろしくお願いします。その他いかがでしょうか。
委員	歯科健診ですが、特定健康診査もそうですが、定期的に歯科医院にかかっている人が多いんじゃないでしょうか。「わざわざ案内をもらって、それを持って歯科医院にかかる。」そういう部分で受診率が低いのではないかと思うので、普通のお掃除をしてもらうような定期受診の時に、一緒にやってもらえるようにすると、もしかしたらA評価の方に行くんじゃないかなと思います。
副会長	確かにおっしゃる通りです。しかし、筋肉や口腔機能が衰えると、歯があっても結局食べられないことがあって、今までの歯周病健診には口腔機能を測る検査がありませんが、さわやか口腔健診に限って言えば、そのような気づきのきっかけになる検査が入っています。いつも来ているから受けなくてもいい、と断られる方もいらっしゃいますが、普段とは少し違う検査もありますよ、というような形で定期的にいらっしゃる方には勧められますが、ほとんどいらっしゃってない人だと難しいです。 内容が違うので、定期受診をしているからいいと言わずに、健診に来ていただけるとありがたいです。
委員	よく分かりました。
会長	はい。ありがとうございます。今のご質問は結構内科系とか医療でも多く、私達は通院しているのでやらなくていいですよって話になってしまうのですが、実はちゃんと問診票があって、フレイルはどの程度あるのだとか、そういうのもチェックしています。そのデータによって、この地域の健康状態はどうなのかということのある程度見ることもできるので、実は大事な指標になってきます。 ですので、そういう意味で普通の医療機関の受診だけではなくて、健診を利用していただけたということは結構大事だなと考えております。馬淵先生がおっしゃった、定期受診のない方に対する啓発を、セミナーや講座等でできたらいいと思います。 その他よろしいでしょうか？

委員	10 ページの 3-2 の地域ケア個別会議の開催回数と件数に誤差があったのですが、これは個別会議だと件数がいいのか、何回やったらいいのか、どちらが数字として出しやすいのか疑問に思いました。 1 回やった中で何人かケース検討をやって、その件数も書いてあります。せっかく人数揃えてやっているのであれば、件数も出した方がいいのかなと。 どちらでも結構ですが検討よろしくお願いします。
事務局	こちらに関しては、件数が多いからいいという内容ではなく、件数が少ないと、もしかして困っている方が少ないとか良いように評価できる可能性もあるので、この地域ケア個別会議に関しては、決して回数や件数が多いから評価が良いとしていいものか、回数か件数、どちらであげたらいいのかについては悩んだというのが正直なところになります。
委員	ありがとうございます。
会長	そうですね。相談したい人が相談できない状況はまずいのですが、そもそも相談したい人がいないのであればそれに越したことはないのでしょうか、その状況を見て、実際困っている人がいる場合は、適切にやらなくちゃいけない話だと思うので一つの目安として考えてもらう。もしよければ、どのような内容で、ということを付け加えてご説明いただけるといいかもしれません。実際に必要とする人がどのくらいいらっしゃるかがつかみ辛いところであるかもしれませんが、一つ参考にさせていただいてということですね。でも回数としては、基準を下回る回数だけど、件数としてはあったということなので表記の問題というのがあるかもしれません。 その他よろしかったでしょうか？ それでは、議題(2)「大垣市第 4 次食育推進計画について」事務局より説明をお願いいたします。
事務局	説明（省略）
会長	はい。ありがとうございます。ただいま事務局により説明がありました、大垣市第 4 次食育推進計画についてご質問ご意見等はございませんでしょうか？ C 評価になっている、No7 地元の企業と連携し、食の安心・安全・大切さを伝えるとともに、簡単な調理法を紹介する講座が 3 回から 2 回になっているのですが、何か理由があるのですか？
事務局	はい。連携先が JA 西美濃さんになりますが、JA 西美濃さんのご都合でマンパワーの不足ということで、3 回から 2 回の実施になってしまったというご報告を受けております。
会長	マンパワーの不足は仕方ないことですね。

	減塩の教育について、皆さんにもしっかりと実施していただいているということで、これからもよろしくお願いしたいと思います。特にこの地域は塩分摂取が多いということで、高血圧の患者さんが岐阜県内でも多い地区だということも言われていますので、なんとか減塩をしていただくことによって、腎臓の機能、高血圧とか・・・これは5年10年経ってくると、いわゆるCKD、脳梗塞とか心筋梗塞とかそういう話になっていくので、これは市民全体で考えていかなければいけないことだと思っています。これこそまさに医療機関だけで何とかなる話ではなくて、市民全体で考えていかなければいけないことだと思っていますので、保健センターさんも一生懸命努力してもらっていますので、また減塩について啓発していただきたいと思います。 その他よろしかったですか？ 続きまして、第2次おおがき生き活きヘルスプランについて、事務局より説明をお願いします。
事務局	説明（省略）
会長	はい。ありがとうございました。ただいま事務局より説明がございました、第2次おおがき生き活きヘルスプランにつきましてご質問、ご意見等はございますか。
委員	4ページの所属別取組事業数をみると、保健センターの担う役割がとても大きいものかなというふうに感じております。3つの計画を見ても、その組み合わせの関わりが大事になっていますので、マンパワーをぜひ引き続き継続していただけたらと思っています。保健センターはメディカルスタッフで構成されていると思いますので、これを事務の方と協働しながら、メディカルスタッフが一生懸命働ける環境作りをぜひ継続して行っていただけるとありがたいと思いました。ますます課題が大きくなるばかりで、健康寿命延伸計画の生活習慣病の中で、特に国保では高血圧、HbA1cが高い、メタボなどが課題として上がってくるだろうと思っていますが、そのあたりの取り組みが何となく分かるようで分からない、表現しきれていない部分があるのかなと思います。そういった取り組みをメディカルスタッフとして追求してやられていると思いますので、個人情報関係もありますが、何か事例みたいなものや、統計処理できるものについては、このようなことをやって、こんな成果が出たよ、とか付け加えていただけるとありがたいと思います。
会長	ありがとうございました。ご意見いかがでしょうか？
所長	健康分野は市民の皆様の関心も非常に高いですし、多種多様な課題がございますので、私達保健センター職員、保健師もマンパワーというお話がありましたけれども、人事当局に対しても保健師など専門職を増やしていくように色々と要望しております。少子高齢化社会の中で、今後もこういった健康づくりはますます大切になってくると思いますので、

	しっかりと取り組んでまいりたいと考えております。
会長	その他いかがでしょうか？
委員	毎月、ひとり暮らしの方や高齢者の方に民生委員さんが訪問しているのですが、先ほどの歯科健診とか、特定健康診断の勧奨にかかわって良いんですか。直接ひとり暮らしの方とか高齢者の方とお話する機会が多いので、もし良いのであれば、訪問活動の中に健康診断を受けた方が良いですよ、と勧奨することを加えても良いのかお尋ねしたいです。
部長	非常に前向きなご意見ということで本当にありがたく思いますが、民生委員さんも担い手不足というところがあってご負担が増えるということと、委員さんのように前向きに言っていただける方との若干温度差がある、というと語弊があるんですけども、私どもとしてはとてもありがたいところでございます。民生委員さんの責務というよりも、高齢者の方と接する機会が多い方に、こんなことがあったよと情報交換できるような風土を作っていかなければいけないなと今のご意見を聞いて思いました。民生委員さんに特化せず、市民の方にわかりやすい資料等で、こういう機会があるよと周知していけるよう取り組んでいきたいと思っております。本当にありがとうございます。
委員	やりすぎてもいけないし、その辺がちょっと微妙なんですけど、活動の中でそういう話をするのも一つの手かなって。広報見るよりも直接対話をした方が伝わりやすいですね。
会長	積極的な、非常に心強いご意見をありがとうございます。孤立であるとか、外に出られない方が多くなってきて、特に暑い時には安否確認など必要になってきて、そういう意味では民生委員さんの役割というのは非常に大きいなと感じていますので、そういう健康づくりという観点から、義務ではないですがお伝えいただけるとありがたいなと思っております。
委員	訪問する方も何か目的があれば訪問しやすいということもあるので、せっかく保健センターの方も1年に1回定例会に参加していただく機会があるので、そういう会を利用して、民生委員さんもそういう健康活動をしていただけるといいのかなと思います。
会長	はい、ありがとうございます。 その他いかがでしょう。
委員	資料の15ページです。26番、老人クラブの活動支援ということで挙げていただいております。令和8年度の目標値は122クラブで6,473人となっておりますが、既に今年度の実績値が出ておりまして、毎年会員数は減少しておりまして、高齢化とか、役をやる人がいないということで、毎年減っております。今年は確か102クラブ5,400人くらいで1,000人くらい減っているはずですので、できれば訂正していただいた方がよろしいかと思っております。先ほど資料1の7年度の実績も、6年度に立てられた目標に対して7年度の実績が

	だいぶ減っておりまして B 評価になっていましたが、補助金の交付については多分 100%出 していただいていると思いますので A 評価でいいのではないかと思います。 以上です。
会長	その他いかがでしょうか？
委員	ご説明ありがとうございました。自殺対策のところで、こころの健康セミナーというこ とで、若者の心についてテーマにされて、私は日ごろから学生の子精神看護を担当していま す。非常に脆弱な、デリケートな心を持っている生徒もいます。メンタルヘルスについて 関心が高まっていますが、やはりなかなか相談することはない。自分から発信するこ とが苦手な部分も多くありますので自殺者の総数は減っているもののやはり若者の自殺者 が増えているということもありますので、ぜひ多く周知いただいて、市民の方にご参加い ただき、若者のこころの回復が必要ですか、ストレス状況にあるとか、いかに周囲が気 付けばということをご理解いただけたらと思います。以上です。
会長	全体を通してでも結構ですけどもその他いかがでしょうか。それでは特にないようです ので、議長を終わらせていただきます。
所長	沼口会長様はじめ委員の皆様には度重なる貴重なご意見、ご助言を賜りまして誠にありが とうございました。引き続き、第 2 次おおがき生き生きヘルスプランから進行管理を行いま してご報告を続けさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。それでは本 日の会議を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。